

2026 年度 夏季海外短期語学研修（サマープログラム）募集要項

北海道大学では、2026 年度夏季海外短期語学研修（サマープログラム）について、海外派遣を伴うオンサイト（現地対面型）で実施することとし、以下のとおり募集を行います。

1. プログラム概要

研修先（協定校の語学教育機関等）が提供する英語プログラムおよびスペイン語プログラムを海外短期語学研修として実施し、学生の海外語学研修の機会を拡大することで、外国語コミュニケーション能力を高め、異文化理解能力を養い、国際的に活躍できる人材の育成を目的とする。本プログラムは全学教育科目の外国語演習の一部として位置づけられている。

2. 参加資格

北海道大学の正規課程に在籍している学生で、プログラム参加期間中に休学していない者。

3. 履修・単位認定

プログラム参加者は、以下の申請資格を満たす場合、全学教育科目「令和 8 年度第 1 学期 外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）」（2 単位）の履修申請を行うことができる。履修申請者は、「令和 8 年度外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）（第 1 学期）申請要領」に従い、期限までに申請を行うこと。

■申請資格

- 英語演習：すべての学部生かつ申請する外国語の「外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）」の単位を修得（見込）していない者
- 英語以外の外国語演習（スペイン語）：2 年次以上の学部生かつ申請する外国語の「外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）」の単位を修得（見込）していない者

4. 助成金（北海道大学海外短期語学研修助成金）

助成金を申請する者は応募資格を確認の上、期限までに申請を行うこと（短期語学研修に対する他の奨学金等との併給不可）。応募者多数の場合は選考を行う場合がある。助成金受給者には後日、助成金決定通知についての連絡を行うので通知を受け取った者は、指示に従い期限までに受給手続きを行うこと。

■概要

- 応募資格：「令和 8 年度第 1 学期 外国語演習（講義題目：海外短期語学研修）」

履修申請者

- 支給金額：8万円または5万円（派遣先の国・地域によって異なる）（予定）
- 奨学金申請書類：北海道大学フロンティア基金クラーク海外留学助成金申請書
- （研修後）：北海道大学フロンティア基金クラーク海外留学助成金報告書

5. 申込み手続き（別紙参照）

6. 留意事項

- (1) 航空券の手配の関係で日程が1日前後する場合があります、また費用についても金額が変わる可能性がある。そちらを了承の上、申込みを行うこと。
- (2) 必ず本学が指定する海外旅行保険および海外危機管理サポートに加入すること（事前の相談なしに他の保険に加入しないこと）。保険の加入手続きについては、学務部国際交流課派遣担当より、プログラム申込後に別途案内があるため、そちらに従うこと。
- (3) 海外旅行保険加入手続きの関係上、既往症のある学生は、その既往症の程度により渡航期間が31日を超えるプログラムへの参加ができない、または学務部国際交流課派遣担当より期間短縮を求める可能性があるため、事前に相談すること。
- (4) プログラム参加前のオリエンテーションへの参加は必須であり、原則としてオリエンテーションの個別対応は行わない。
オリエンテーションについては、基本的には「ホームステイオリエンテーション」「渡航前・危機管理オリエンテーション」の計2回（7月中旬に実施予定）を予定しているが、プログラムによっては別途旅行会社から実施されることがある。
- (5) プログラム参加・修了に必要な諸手続きを必ず期限までに行うこと。
- (6) **参加を希望するプログラムの授業スケジュールを確認し、試験や授業と日程が重ならないプログラムを選択すること。日程が重なる場合は参加が認められない。その際に必要となる費用（キャンセル料等）について、本学は一切負担しない。**
- (7) プログラムには単位履修・助成金申請を行わない者も参加できる。
- (8) プログラム参加のための語学要件は一部を除き、特に定められていないが、プログラム参加前に語学力測定のためのプレースメントテストが実施される場合がある。
- (9) 助成金の受給は履修科目の単位認定が条件となることを承知の上で申請を行うこと。助成金受給者は、プログラム開始前や途中で履修を中止する場合、もしくは演習の単位が認定されなかった際に、助成金の全部又は一部の返還を求められる場合がある。

- (10) 各研修先が提供するプログラムに参加するものであり、本学学生のみを対象としたものではないことに留意すること。
- (11) 申請時に提出された個人情報はプログラム参加手続きや運営目的のため、研修先及び委託業者へ提供される場合がある。そのことを了承した上で申込みを行うこと。

7. プログラム内容

【英語演習】ブリティッシュコロンビア大学 (カナダ)

- ◇ **ASPIRE Intensive**
- ◇ 渡航期間 (日本時間) : 2026年8月3日 (月) ~8月30日 (日)
羽田空港発・成田空港着 (予定)
- ◇ 授業スケジュール (現地時間) : 月-金曜 (①9:00am-12:30pm・②1:30pm-3:45pm) ※金曜日は①のみ
- ◇ 授業時間数 : 週 26.5 時間 (4 週間)
- ◇ 費用 : 約 105 万円 (※)
- ◇ 宿泊 : ホームステイ
- ◇ 助成金支給額 : 8 万円
- ◇ 内容 : スピーキングとリスニングに重点を置きながら、グループディスカッションやロールプレイを通して英語でのコミュニケーション力、知識、自信を高めます。気候変動対策、デジタルリテラシー (AI)、包摂的なコミュニティ、働き方、グローバルな潮流など、社会正義に関する現代的なトピックを学びながら言語能力を伸ばします。とにかく英語漬けの生活に浸りたい人にはお勧めです。
- ◇ スコア基準 : なし (クラス分けのプレースメントテストはあり)
- ◇ 最少催行人数 : 10 名 上限 15 名 (先着順)

【英語演習】サンディエゴ州立大学 (アメリカ)

- ◇ **IEC (Intensive English for Communication)**
- ◇ 渡航期間 (日本時間) : 2026年8月12日 (水) ~9月13日 (日)
羽田空港発着 (予定)
- ◇ 授業スケジュール (現地時間) : 月-金曜 (午前 9:00-11:45)
- ◇ 授業時間数 : 15 時間/週 (4 週間)
- ◇ 費用 : 約 97 万円 (※)
- ◇ 宿泊 : ホームステイ
- ◇ 助成金支給額 : 8 万円
- ◇ 内容 : 日常の英会話コミュニケーション力を伸ばしたい人におすすめのコミュニケーション英語コースです。発音、リスニング力、流暢な話し方をトレ

ーニングします。文法、ライティング、リーディングなどの基礎英語から、実践的な英語まで様々なシチュエーションを用い、勉強していきます。

- ◇ スコア基準：なし（クラス分けのプレースメントテストはあり）
- ◇ 最少催行人数：10名 上限15名（先着順）

【英語演習】マンチェスター大学（イギリス）

- ◇ **English Summer Programme**
- ◇ 渡航期間（日本時間）：2026年8月8日（土）～9月6日（日）
成田空港発着（予定）
- ◇ 授業スケジュール（現地時間）：月-木（午前10:00-15:30）
金（午前10:00-13:30）
- ◇ 授業時間数：19時間/週（4週間）
- ◇ 費用：約100万円（※）
- ◇ 宿泊：寮
- ◇ 助成金支給額：8万円
- ◇ 内容：この英語サマープログラムは、一般的な英語力やコミュニケーション能力、特にスピーキングとリスニングのスキルを向上させたい方におすすめです。英国の文化について学び、世界中から集まる他の学生たちと交流したい方にも最適です。
- ◇ スコア基準：あり（IELTS 4.0-6.0・TOEFL 32-78・TOEIC 405-700）
スコア表（コピー可）の提出要
- ◇ 最少催行人数：10名 上限10名（先着順）

【英語演習】タルトゥ大学（エストニア）

- ◇ **English language Course and Northern European Cultural Programme**
- ◇ 渡航期間（日本時間）：2026年8月8日（土）～8月30日（日）
成田空港発着（予定）
- ◇ 授業スケジュール（現地時間）：月-金（午前10:15- ）
付帯ガイドツアーなどもプログラムに含まれているため1ヵ月前に詳細スケジュール決定
- ◇ 授業時間数：18時間/週（23日間）
- ◇ 費用：約105万円（※）
- ◇ 宿泊：ホームステイ
- ◇ 助成金支給額：5万円
- ◇ 内容：大学本部のあるタルトゥと、エストニアの首都タリンの2都市に半々の期間で滞在し、リスニングとスピーキングスキルの向上に焦点をあてた英語レッスンと、エストニアや北欧の文化・習慣についてのレクチャーを受け

(※) 費用：

- ①旅行会社の提示金額に燃料サーチャージ、空港施設使用料、出入国税、本学学生が必ず加入頂く海外保険（付帯海学）および J-TAS（JCSOS 緊急事故支援サービス）等を追加し概算で記載しているが、参加人数、為替の影響等により金額が変更する可能性がある。
- ②集合・解散空港までの国内交通費、個人的費用（電話代・現地交通費）渡航先によっては必要なビザの取得費用等は含まれていない。

8. プログラム詳細・申込み方法等

プログラムに関する詳細・申込方法等については、「北大生のための留学ガイド」HP > ([留学プログラム | 海外短期語学研修 \(サマー・スプリングプログラム\) | 北大生のための留学ガイド](#)) を確認すること。

9. 問合せ先

学務部国際交流課 派遣担当

Mail : jryugaku@oia.hokudai.ac.jp / TEL: 011-706-8054

5. 申込手続き

別紙

	内容	期限	提出書類等	備考
1	参加申込み	◆カナダ（プリティッシュコロンビア大学） ～5/7（木）午後5時 ◆イギリス（マンチェスター大学） オーストラリア（メルボルン ホーソン語学学校） ～5/22（金）午後5時 ◆エストニア（タルトゥ大学） スペイン（アルカラ大学） ～5/29（金）午後5時 ◆アメリカ（サンディエゴ州立大学） ～6/5（金）午後5時	①研修先：業務委託先、旅行会社へ申込み （申込方法はプログラムによって異なる） ②本学へ申込み（Google Form） 以下も提出 ■自己申告書 ■誓約書	参加申し込み方法詳細については、 「北大生のための留学ガイド」HP→「海外短期語学 研修（サマープログラム）募集情報」を参照 https://be-global.oia.hokudai.ac.jp/slp/
2	参加費用支払	支払方法・期限は申込大学による	期日までに指定された方法（振込払・クレジットカード払等）で参加費用を支払うこと	
3	単位履修申請 （※注1）	各申込大学の締切日と同日 （本学へメール提出）	令和8年度第1学期 外国語演習（講義題目： 海外短期語学研修）履修申請書	「令和8年度第1学期 外国語演習（講義題目： 海外短期語学研修）申請要領」を要確認
4	助成金申請 （※注1）		令和8(2026)年度 北海道大学フロンティア基金ク ラーク海外留学助成金申請書（留学計画）	単位履修申請を行う者のみ申請可 後日 WEB債主登録（銀行口座登録）要
5	参加報告書提出	研修終了後 2週間以内	2026年度海外短期語学研修参加報告書	
6	助成金受給 （※注2）	研修開始から3日以内	在籍確認メール送信	助成金は後日、WEB債主登録に振込
7	助成金報告書 （※注2）	研修終了後 2週間以内	北海道大学フロンティア基金クラーク海外留学報告 書	
8	単位認定申請 （※注3）	令和8/10/16（金）18：15まで	・成績証明書 ・プログラム修了証	学務部教育推進課全学教育・総合教育担当 ⑧番窓口へ提出

※注1：希望者のみ 注2：助成金受給希望者のみ 注3：単位履修申請者のみ